



意外と知らない？私立受験の仕組み 受験は情報戦！

暑さも落ち着き、少しずつ寒くなってきました。そろそろ中学3年生に緊張感が漂ってくるあの季節。

そう、**受験シーズンに突入**です。フラップス各校舎でも、たくさんの中学3年生が自習をしていると聞きます。

受験と言えば、公立高校の学力試験ばかりが注目されますが、私立高校の受験はどうでしょうか。

私立高校を単願や併願で受験する生徒は多いのに、私立高校の受験の仕組みを詳しく知っている生徒は少ないようです。

そこで今回は「知らなかったから損した！」と後悔しないように、私立受験の大まかな仕組みをお伝えします。

中学3年生だけでなく、中学1・2年生の皆さんも必見です！

主な私立高校受験の種類

推薦入試	一般入試	
	単願確約	併願確約
その高校を第一志望にしている生徒が対象 ※ 併願不可	その高校を第一志望にしている生徒が対象 ※ 併願不可	別の高校を第一志望にしている生徒が押さえとして利用する
面接(+作文) 一般的には筆記試験なし	筆記試験あり	筆記試験あり

▲東京都・神奈川県の場合

私立受験の方法は、主にこの3種類。〔この他に、出願基準がなく試験当日の結果のみで選抜をする一般受験(オープンなど)等もあります。〕

なんと上の表の3つの受験方法、どれも**出願基準を満たしていれば不合格になることはほとんどありません**。私立高校の確約が取れていれば、公立高校にも安心してチャレンジができるのではないのでしょうか。

しかしこの受験方法、裏を返してみれば「出願基準を満たしていなければ出願すらできない」ということになります。つまり**私立受験では内申点を取ることがとても重要**です。そして、内申点が高ければ高いほど、私立高校の選択肢が広がります。

優遇制度を利用しよう！

では、内申点が出願基準に少し足りない場合、その高校を諦めなければならないのでしょうか。

実は、まだチャンスがあります。内申点以外のさまざまな条件を満たしている場合に、内申点合計に加点するなどの優遇制度がある高校が多くなっています。例えば、次のような内容が評価対象になります。

- ◇ 英語・漢字・数学検定などの検定
- ◇ 生徒会活動・部活動で大会やコンクールに入賞するなどの実績
- ◇ 福祉活動・芸術活動などへの取り組み
- ◇ 3年間皆勤

そのため、1年生から部活に励むことや、普段から検定を取るなどしてポイントを稼ぐことも大事になります。

早め早めの準備が大事！

いかがでしたでしょうか？以上が私立受験の仕組みになります。こうした仕組みを前もって知ることによって、対策が打てるようになりますね。

中学3年生の皆さんは、ここからが大事な時期です。まずは目の前の授業や定期テストに集中し、内申点を1つでも多く上げられるようにしましょう。



＼ まもなく案内配布 ／

11月中旬より冬期講習受付開始！

受験・進学・進級、そして来年度からの学習指導要領改訂に、備えよう。

